

第102期上半期中間事業報告書

株主の皆様へ



平素は格別のご支援を賜り、有難く厚く御礼申し上げます。
第102期(平成14年4月1日から平成15年3月31日)売上半
期を終了いたしましたので、連結および単体を含め、会社の近
況をご報告申し上げます。

当中間期におけるわが国経済は、米景気の減速、株安、不良
債権問題等への先行き不安から、民間設備投資や個人消費の
低迷が続き、回復の兆しが見られないまま推移しました。

道路業界におきましては、公共工事予算が大幅に削減されたことに加え、地方自治体の
財政難、民間設備投資の低迷等により、受注環境は予想以上に厳しいものとなりました。

このような環境の中で、当社グループは、全社を挙げて工事の受注、製品の販売等に
注力するとともに、コスト削減による収益力の向上に取り組んでまいりました。

その結果を連結ベースで申し上げますと、当中間期の売上高は1,131億円、経常利益
は9億円、純利益は4億円となりました。

下半期の経営環境につきましては、財政構造改革による公共投資の削減、民間設備投
資の低迷等、引き続き厳しい状況が予想されます。

当社グループは、営業力・技術力の強化および経営の合理化・軽量化を進め、いかな
る環境下にあっても、利益を安定的に確保できる盤石な経営基盤の構築に取り組んでま
いります。

株主の皆様におかれましては、今後とも、格段のご支援、ご愛顧賜りますようお願い申
し上げます。

平成14年12月

日本舗道株式会社

代表取締役社長 **仁瓶義夫**

トピックス

プレゼンテーションの新しいかたち
あなたもデザイナー、一緒にシミュレーションしてみませんか
あなたのイメージがその場で確認できます

Harmonic
Ideal
Graphics
Integrated
Nippo
Systems

新景観舗装デザインシステム

HIGINS-RJ

HIGINS - RJ の特長

1. プレゼンテーションのスピードアップ
2. デザインパターンが無制限
3. シミュレーションが目前で可能

HIGINS - RJ の仕組み

デジタルカメラ等で現況写真撮影
↓
現況写真を基に下地処理(フレームデータ作成)
↓
フレームデータによるシミュレーション

完成予想図

シミュレーションの流れ

現況写真撮影



フレームデータ作成



シミュレーション



車道部のシミュレーション

完成予想図の比較(印刷イメージの例)



歩道部・側溝・ポラード・街灯・壁のシミュレーション

環境に配慮した カラー舗装のご紹介

ペットボトル再生樹脂を使用したカラー樹脂舗装



下地調整樹脂やカラー樹脂にペットボトル再生樹脂を使用することで、環境に配慮し、より経済的で耐久性に富んだカラー舗装ができあがります。

特
長

- ・ 多様な適用箇所があります
駐車場・構内道路・展示場・コミュニティ道路等
- ・ 耐久性と経済性に優れています
- ・ 環境に配慮しています
ペットボトル再生樹脂を使用



プールサイドに遮熱性カラー舗装



多摩テックのプールサイドに遮熱コート層・クールトップが採用されました。夏のプールサイドは高温で熱く、利用者の快適性を配慮したものです。

適用
箇所

プールサイド、イベント広場、遊園地等
夏期の温度上昇を避けたい箇所

完成工事ハイライト



● 首都圏中央連絡自動車道
青梅舗装工事
【東京都】



● 大津びわ湖競輪場
走路改修工事
【滋賀県】

● (仮称)国際観光会館
大口スポーツビル新築工事
【神奈川県】

